

おうちのかたへ

ポピー認定算数マスターズにご参加いただきまして、ありがとうございます。

この算数マスターズは、学校で習った知識を問うものでなく、算数の問題をとおして、お子さんの「思考力(考える力)」を見つけ出し認めるポピー独自の認定制度です。

子どもは、自分のもっている「ちから」を認められることで達成感を味わうことができ、これが自信となって次のステップに進もう、という意欲につながります。

ポピーは、子どもの学ぶ意欲とがんばりを、大切にしたいと思っています。

全日本家庭教育研究会 小学ポピー編集部

ポピー認定 算数マスターズ(7月号)の答えと解説

Q3000 3・4年

問題	正答	正答率	解説
Q 1	③	89.1%	<p>3個ずつに分けて考えます。すると、<math>3 \times 8 = 24</math></p> 
Q 2	③	96.2%	<p>ひげをはやしていないことと、メガネをかけていることから、教頭先生は②か⑤であることがわかります。</p> <p>校長先生は、教頭先生のとりにいることから、①か④か⑥となり、このうち帽子をかぶっている人だから、⑥となり、答えは③です。</p> 
Q 3	①	74.4%	<p>はやとさんのカード (1と6) (2と5) (3と4) のどれか          ひとみさんのカード (7と6) (6と5) (5と4) (4と3) (3と2) (2と1) のどれか          たつるさんのカード (2と6) (3と4) のどちらか          たつるさんのカードが (2と6) の場合、はやとさんのカードは、もう2と6のカードがないので (3と4) に決まります。</p> <p>これで、2, 3, 4, 6のカードがないので、残るカードは1, 5, 7になります。でも、このうち2枚を使っても違いが1にはなりません。</p> <p>つまり、たつるさんのカードは (2と6) ではなく、(3と4) ということになります。はやとさんのカードは (1と6) か (2と5) のどちらかになります。(1と6) だとすると、残りのカードが2, 5, 7で、やはり違いが1にはなりません。そこで、はやとさんのカードは (2と5)、ひとみさんのカードは (7と6) となり、残るカードは1です。</p>

Q 4	③	50.0%	<p>コップは<math>20 - 12 = 8</math> (cm)だけ高くなっていますから、  <math>8 \div 1 = 8</math> (個)            のコップを、はじめのコップの上に重ねたことになりま            す。ですから、重ねたコップの数は<math>8 + 1 = 9</math> (個)</p>																									
Q 5	③	92.4%	<p><math>4 \times 2 = 8</math> (cm)  <math>5 \times 2 = 10</math> (cm)  <math>8 + 10 = 18</math> (cm)</p>																									
Q 6	②	90.8%	<p>(1) <math>2 \rightarrow \langle + 8 \rangle \rightarrow 10</math>, <math>4 \rightarrow \langle + 8 \rangle \rightarrow 12</math>, <math>7 \rightarrow \langle + 8 \rangle \rightarrow 15</math>            のように、[入れる数] + 8 = [出てくる数]            になっているので、㉠にあてはまる数は <math>10 + 8 = 18</math> で18            (2) <math>2 \rightarrow \langle \times 5 \rangle \rightarrow 10</math>, <math>3 \rightarrow \langle \times 5 \rangle \rightarrow 15</math>, <math>5 \rightarrow \langle \times 5 \rangle \rightarrow 25</math>            のように、[入れる数] <math>\times</math> 5 = [出てくる数]            になっているので、㉡にあてはまる数は <math>7 \times 5 = 35</math> で35</p>																									
Q 7	②	91.6%	同じ長さのひごが4本ずつ必要です。																									
Q 8	④	63.3%	<p><math>3000 - 2000 = 1000</math> (円) …はじめの2人の貯金の差            (さくらさんが多い)  <math>1000 - 700 = 300</math> (円) …しょうたさんの毎月の貯金  <math>800 - 600 = 200</math> (円) …さくらさんの毎月の貯金  <math>300 - 200 = 100</math> (円) …毎月の2人の貯金の差            2人の貯金が等しくなるのは、<math>1000 \div 100 = 10</math>で、10か月かかり、11か月後            にはしょうたさんのほうが多くなります。つまり来年の7月ということに            なります。</p>																									
Q 9	②	78.1%	<p>表を作って考えるとわかりや            すいです。            ヒントから、わかっているこ            とを入れると右のようになり、            ゆうとさんが金魚を飼ってい            ることがわかります。            それぞれ違うペットを飼って            いることから、かずきさんは犬を飼っていることがわかります。</p> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>ハムスター</th> <th>犬</th> <th>ネコ</th> <th>金魚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ななみ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>みく</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゆうと</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <td>かずき</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		ハムスター	犬	ネコ	金魚	ななみ					みく	×				ゆうと	×	×	×		かずき	×		×	
	ハムスター	犬	ネコ	金魚																								
ななみ																												
みく	×																											
ゆうと	×	×	×																									
かずき	×		×																									
Q 10	④	93.1%	<p>順に開いてみるとよくわかります。</p> 																									